



私と新聞

気になる記事 社内で回覧

「社員に感じ取つてもらいたい」との  
思いがある。

力を高め、知つてもらう努力のがあつた。コンクリート压けた。

の支店の仕事が伸びている。4月  
社長に就いた際、「企業に参入  
がする人は、幸せでな  
ければならない」との企業理  
念を掲げた。顧客の満  
めるために、社員の技術度と技  
能を向上させ、最新設備を導  
入してきた。一方で社員の満  
足感を高めることも重要な課題

の小作成を行つたため、一人がヤマコンの看板を貰つて業務に当たつてしまつて、期待している。新卒の採用は数年前から厳しい状況で続いている。本年度は技術が新規2人と中途1人、事務が新規2人。若い退職自

一業界の現状や、当社の取り組みは、従来より重視しており、その一環で、大規模被災時に備えた事業継続の取り組みに積極的に取り組んでいます。前回はリーマンショックや政権交代で建設業への風当たりが強かったが、東日本大震災や毎年のように起きる天災もあり、近年は期待と評価の高まりを感じている。当社の事業約8割はコンクリート構造で、残りがリフレームや太陽光発電、不動産賃貸など構成。コンクリートして発信し、コンプライアンスをきちんと守れる人物が理想。当社の仕事は一人から

二

★佐藤 隆彦氏(さとう・りゆうじ) 東北大経済学  
卒業後、清水建設に入社。1990年5月にヤマコ(現YAMACO)へ  
リ、常務、代表取締役社長を経て、1995年5月から現職。  
全国コンクリート圧送事業団体連合会常務理事、東北生  
コン・圧送連合会長、県コンクリート圧送協会会長を務める。  
山形市長。

★ヤマコ(山形コンクリート) 1960(昭和45)年、山形コンクリートサービスとして、山形市幸町に設立。79年に同市穂積に本社を移し、95年にはケルヒー3社を統合してヤマコ(現YAMACO)へ社名を変更。97年には立谷川第一工場を現在地に移転した。コンクリート圧送業界最大手で、水管配管工事や空調ダクトクリーニング工事なども手掛ける。同社所有のコンクリートポンプ車は映画「シン・ゴジラ」に登場した。資本金9千万円、従業員数は1,900人(ケルヒー全体で2,300人)。県内と宮城、福島、関東に支店などを14の拠点を構える。本社所在地は山形市十文字大神町70。

世界の問題がいてなく、働き方改革などもピックアップする。「社長が命世の中の何を感じ」として、いかを